

県政かわら版

発行/鹿児島県PR・観光戦略部広報課
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1
☎ 099(286)2095
FAX 099(286)2119

県政かわら版は、県内全世帯配布の県政広報紙です。
県政かわら版は点字版・録音版も発行しています。

ご希望の方は鹿児島県身体障害者福祉協会 ☎099(228)6271 FAX 099(228)6710までご連絡ください。
今月号の県政かわら版およびバックナンバー(音声版も含む)は、県ホームページでご覧いただけます。

1面 新型コロナウイルス感染症対策について
2~7面 令和2年度鹿児島県当初予算が決まりました
~「鹿児島だから幸せ」を実感できる社会に~
8面 県の組織体制の充実・強化/特産品プレゼント

県政かわら版 検索

新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染症の全国的な拡大に伴い、人の動きが制限されるというかつて経験したことのない深刻な事態を迎え、県民生活や経済活動にも重大な影響を及ぼしてきています。

県では、これらの影響を食い止めるため、独自の「緊急支援策」を実施します。中小企業等に対する資金繰り支援や子育て世代への支援など各般の対策を迅速に、切れ目なく展開してまいります。

引き続き、必要な支援を実施しながら、スピード感を持ってあらゆる手段を講じ、この事態をオール鹿児島で乗り切れるよう全力で取り組んでまいります。県民の皆様におかれましては、手洗いや咳エチケットを徹底するなど、感染の拡大防止にご協力をお願いします。

鹿児島県知事 三反園 訓

日常生活で気をつけること

(関係省庁Q&A等より)

- 1 石けんによる手洗いやアルコールによる消毒
2 正しいマスクの着用を含む咳エチケット

3つの咳エチケット



- 3 換気が悪く、人が密に集まって過ごすような空間に集団で集まることを避けてください。
(上記のような空間でなければ、屋外で適度な運動をしたり、散歩をしたりすることなどは構いません。)
※発熱等の風邪の症状が見られるときは、学校や会社を休んでください。
※発熱等の風邪の症状が見られたら、毎日、体温を測定して記録してください。

こんな方はご注意ください

- 発熱等でかかりつけ医を受診する場合、事前に電話で医療機関に症状などを伝えてください。
○次の症状がある方は下記の「帰国者・接触者相談センター」にまずは電話でご相談ください。

- ・風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続く
・強いだるさや息苦しさがある
※高齢者や基礎疾患(糖尿病、心不全など)がある方、妊婦の方は上の状態が2日続く場合

帰国者・接触者相談センター

○県(鹿児島市以外)

Table with 2 columns: 保健所, 電話番号. Lists various health centers and their phone numbers across the prefecture.

○鹿児島市

Table with 2 columns: 保健所, 電話番号. Lists health centers and their phone numbers in Kagoshima City.

県独自の「緊急支援策」を実施します

1 強力な資金繰り対策

- 1 新型コロナウイルス関連緊急経営対策資金の創設
新型コロナウイルス感染症の拡大に起因して、経営に大きな影響を受けている中小企業者
・県の制度融資の融資枠を200億円拡充(合計400億円)過去最大規模
・この融資枠を活用する場合の保証料をゼロ
2 新型コロナウイルス関連緊急経営対策資金について、利子補助による低利融資の実施
3 新型コロナウイルス関連緊急経営対策資金の500万円以下の借入れを3か月間実質無利子で実施

2 感染症の拡大防止

- 1 県備蓄マスクの医療機関・社会福祉施設等への配布(10万枚)
2 離島の県管理空港・港湾施設へのサーモグラフィーの設置

3 子育て世代を支援

- 1 ひとり親家庭を対象とした「たすけあい資金」の貸付限度額を現行の2倍に拡充(10万円→20万円)
2 母子父子寡婦福祉資金の貸付において、新型コロナウイルスの影響による償還困難者への支払猶予の実施
3 国によるフリーランスへの支援に1,000円を上乗せ

4 学校休業等に伴う学習支援

- 「鹿児島チャレンジ・ベーシック」等の教材の提供、家庭訪問や電話連絡等による学習状況や健康状態の把握
5 児童生徒の心のケア
スクールカウンセラーの派遣、「かごしま教育ホットライン24」による相談対応等

4 その他の対策

- 1 学校給食休止により食材を廃棄した事業者への支援
2 県有施設の使用料返還
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、県有施設の使用をキャンセルした場合、納付済の使用料を全額返還
3 県営住宅の家賃減免等
新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が著しく低下した入居者を対象に家賃の減免等を実施
4 県税の申告期限等に係る柔軟な対応
・個人事業税の申告期限等の延長(3/16→4/16)
・納付困難な納税者等の状況に配慮して迅速かつ柔軟に対応
5 公共工事等の工期の延長等や繰越の弾力的対応
6 事業承継等に係る相談体制の拡充
7 県庁有志による県内産花きの購入・庁舎玄関への展示

<事態終息後の対応>

- 1 県内の消費喚起のために実効性のある緊急対応策を可及的速やかに実施
2 農林水産物の海外輸出向けプロモーション活動等を支援

問い合わせ先 県庁健康増進課 ☎099(286)2720 FAX 099(286)5556
県庁財政課 ☎099(286)2177 FAX 099(286)5512

新型コロナウイルス感染症に関するさまざまな情報を随時県ホームページで更新しています。



令和2年度鹿児島県当初予算が決まりました

～「鹿児島だから幸せ」を実感できる社会に～



飛躍の年みんなで作ろうしあわせGO!GO!予算

令和2年度当初予算(一般会計) 8,398億5,300万円

令和2年度当初予算は、歳入・歳出両面にわたる徹底的な行財政改革などにより、財源不足をゼロにするとともに、財政健全化にも積極的に取り組み、借金残高を80億円減らしました。

県政の2本柱である子育て支援や高齢者の生き生き支援に過去最高額を計上し、県民福祉の向上のための施策をさらに充実させるとともに、障害者支援施策の推進体制の強化を図ります。また、観光・農林水産業の戦略に基づく取り組みや、中小企業や商店街の発展・活躍の支援、人材確保・育成など、経済成長や県勢の発展のための施策を積極的に推進します。

さらに

子育て支援と高齢者の生き生き支援の2本柱を充実!



子育て支援 過去最大規模

総額398億円
(全体で96事業)



高齢者の生き生き支援 過去最大規模

総額295億円
(全体で37事業)

結婚から妊娠・出産、子育てまで切れ目のない支援を実施

産科医・保育士の確保

- 地域の中核的な病院への産科医派遣を増員
- 将来、県内で保育士を目指す学生に修学資金を貸与



児童虐待への確実な対応・防止

- 児童相談所の児童福祉司等を増員
- 児童家庭支援センターを新たに北薩地域に設置

医療、食、教育で格差のない社会づくり

安心して子どもが医療を受けられるように

- 医療費の窓口負担ゼロ(住民税非課税世帯の未就学児)
⇒令和3年度から高校生まで窓口負担ゼロに

子どもたちの食の支援

- 新たに子ども食堂の新規開設費用を助成
- 子ども食堂をサポートするアドバイザーを派遣



安心して子どもたちが学べる環境づくり

- 公立小・中・義務教育学校、県立学校へ児童・生徒の悩みに対応するスクールカウンセラーなどを配置
- 特別支援学校で医療的ケアを行う看護師を増員

高齢者の皆さんが健やかで生きがいを持てる社会づくり

高齢者の生きがいと健康づくり

- 県グラウンド・ゴルフ大会を初開催
- 食生活の改善と運動機能の維持・向上を一体的に推進

健康づくり活動などにお得なポイントを付与

(個人最高5千円、グループ最高8万円)

- 地域商品券等に交換できるポイントを付与
⇒対象:「ころばん体操」などの健康づくりや地域貢献活動など



⇒子ども食堂への支援活動等の場合はポイントアップ

詳細は4ページに掲載

高齢者の皆さんが安心して自分の地域で暮らせる社会づくり

介護職員の人材確保

- 介護ロボットやICT(情報通信技術)の導入による業務の効率化
- 介護未経験者の参入を図るため、元気な高齢者を対象に入門的研修などを実施
- 介護施設における外国人材の受け入れを支援



安心して在宅療養できるように

- 訪問看護サービスの確保・充実を図るために、新卒等の看護師に対する教育プログラムの作成や訪問看護の実態調査を実施

安心して子どもを産み育てられる鹿児島

～子育て支援に関する主な取り組み～

予算総額
398億4,100万円

県では、「子育て支援」に力を入れて取り組んでおり、「県民意識調査(H30)」では、前回調査(H26)に比べ、子育てがしやすくなったと感じる人の割合が約3倍になっています。結婚、妊娠・出産の希望がない、県内どこに住んでいても安心して子どもを産み育てられる環境をつくるため、切れ目のない支援に引き続き全力で取り組んでいきます。

結婚から妊娠・出産、子育てまで切れ目のない支援を実施

- 産科医不足地域への医師派遣(増員) 2,100万円
鹿児島大学と連携して、産科医が不足する地域の中核的な病院に産科医を派遣します。(派遣医師をさらに増員し、3名へ)
問い合わせ先 医師・看護人材課 ☎099(286)2653
- 保育士修学資金の貸与 800万円
県内で、保育士として働く意思のある保育士養成施設の学生に対して、修学資金を貸与します。(上限160万円)
問い合わせ先 子育て支援課 ☎099(286)2800
- 女性健康相談の充実 200万円
商業施設など、妊産婦が日頃行きやすい場所で、気軽に妊娠や子育て等に関する悩みを相談できる「出前女性健康相談」を実施します。
問い合わせ先 子ども家庭課 ☎099(286)2775
- 働きやすい保育の職場づくり 200万円
職場環境改善の取り組みへの理解を深めるため、保育所の経営者に対し、セミナーや講座を開催します。
問い合わせ先 子育て支援課 ☎099(286)2797
- 放課後児童クラブの受け入れ拡大 5,600万円
市町村が行う放課後児童クラブの施設整備費を一部助成します。
問い合わせ先 子育て支援課 ☎099(286)2800
- 児童虐待防止体制の強化 2億5,200万円
児童相談所の児童福祉司等を大幅に増員するとともに、同所の補完的役割を担う児童家庭支援センターを新たに北薩地域に設置します。また、関係機関間の連携を強化します。
問い合わせ先 子ども家庭課 ☎099(286)2771
- 新** 保育所等における病児の受け入れ拡大 100万円
保育所等で体調不良となった子どもを一時的に預かる設備の整備を支援し、病児も受け入れ可能な施設を増やします。
問い合わせ先 子育て支援課 ☎099(286)2148

医療、食、教育で格差のない社会づくり

子どもたちの中で、生まれながらにしてさまざまな格差があってはなりません。子どもたちが健やかに成長していくためには、特に医療、食、教育が重要であり、引き続き、これらの施策の充実に取り組んでいきます。

安心して子どもが医療を受けられるように

- ★子どもの医療費窓口負担ゼロの取り組み
- 乳幼児医療費の窓口負担無料 2億4,800万円
(住民税非課税世帯未就学児)
経済的な理由から受診を控えることによる病状の悪化を防ぐため、住民税非課税世帯の未就学児を対象に、医療機関等での窓口負担をなくします。
問い合わせ先 子ども家庭課 ☎099(286)2763
- 新** 令和3年度から高校生まで窓口負担ゼロに 500万円
令和3年度に予定している制度の拡充(住民税非課税世帯の高校生まで)に向けて市町村向けの説明会などを行います。
問い合わせ先 子ども家庭課 ☎099(286)2763



子どもたちの食の支援

- 新** 子ども食堂立ち上げ応援プロジェクト 900万円
新規開設にかかる費用の助成やアドバイザーの派遣などを行います。
問い合わせ先 子育て支援課 ☎099(286)2800
- 新** 高齢者による子ども食堂への支援を応援 300万円
高齢者グループが行う地域貢献活動に対して地域商品券等に交換できるポイントを付与する制度において、子ども食堂への支援活動を行う場合はポイントを加算します。
問い合わせ先 高齢者生き生き推進課 ☎099(286)2568



安心して子どもたちが学べる環境づくり

- 学校における相談体制の充実・強化 6,100万円
問題行動等の未然防止や早期発見・解決を図るため、すべての公立小・中・義務教育学校、県立学校にスクールカウンセラー等を派遣します。
問い合わせ先 義務教育課 ☎099(286)5298
- 子どもの学習支援・居場所づくり 1,600万円
生活困窮家庭の子どもに対して、公民館などの場所において学習会の開催や居場所づくり等を行います。
問い合わせ先 社会福祉課 ☎099(286)2841
- 特別支援学校の看護師の増員 7,300万円
医療的ケアを必要とする児童生徒数の増加等を踏まえ、看護師(非常勤)を5人増員し、35人配置します。
問い合わせ先 特別支援教育室 ☎099(286)5296
- 新** 社会的養護が必要な方への自立支援 800万円
就学のため、20歳を超えて、児童養護施設、里親宅等に引き続き居住する方などへ居住費や生活費等を支給します。
問い合わせ先 子ども家庭課 ☎099(286)2771
- 新** 地域が一体となった家庭教育の推進 400万円
家庭、学校、地域、企業・団体などの関係機関が連携し、研修会やリーフレット配布などを通じて、地域の実情に応じた家庭教育の充実を図ります。
問い合わせ先 社会教育課 ☎099(286)5339
- 新** 特別支援学校の生徒への就労支援の充実 300万円
技能検定の実施やモデル校への就労支援コーディネーターの配置により、企業との連携を強化し、生徒の職業自立を支援します。
問い合わせ先 特別支援教育室 ☎099(286)5296
- 生活保護世帯の子どもへの進学支援 200万円
生活保護世帯の子どもが大学などに進学した際に、新生活を始めるための費用として一時金を支給します。(自宅10万円 自宅外30万円)
問い合わせ先 社会福祉課 ☎099(286)2826



※予算額は、百万円未満を四捨五入しています。

安心して生きがいを持って暮らせる鹿児島

～高齢者の生き生き支援に関する主な取り組み～

予算総額
294億9,400万円

高齢者の皆さんが、住み慣れた地域で、健康で生き生きと安心して暮らしていけるよう、県では、「高齢者の生き生き支援」に力を入れて取り組んでいます。年を重ねることは辛いことではなく、素晴らしいことだと感じることができると感じる鹿児島、高齢者の皆さんが地域の中で生きがいを持って暮らせる鹿児島をつくるため、引き続き全力で取り組んでいきます。

高齢者の皆さんが健やかで生きがいを持てる社会づくり

●新 県グラウンド・ゴルフ大会の開催 200万円

県グラウンド・ゴルフ大会の開催を通じて、県民がスポーツに親しむ機会をつくり、高齢者の健康増進を図ります。

問い合わせ先 スポーツ振興課 ☎099(286)3010

●健康・長寿に向けたロコモ※・フレイルの予防啓発 700万円

ロコモ予防による運動機能の維持・向上と食によるフレイル（虚弱）予防の一体的な取り組みを実施します。



※ロコモティブシンドローム

筋肉、骨、関節、神経といった運動器のいずれか、あるいは複数に障害が起こり、「立つ」、「歩く」といった機能が低下している状態。

問い合わせ先 健康増進課 ☎099(286)2717

●老人クラブの活動を支援 8,500万円

老人クラブが行うボランティア活動などのさまざまな活動や会員数増加に向けた取り組みを支援します。

問い合わせ先 高齢者生き生き推進課 ☎099(286)2568

●高齢者のおでかけを応援 1,200万円

高齢者の積極的な生きがいづくりや健康づくりを応援するため、県内施設の入館・入園料を無料化します。

- 歴史・美術センター黎明館
- フラワーパークかごしま
- 霧島アートの森
- 県立博物館プラネタリウム
- 奄美パーク
- 上野原縄文の森
- 屋久島環境文化村センター



歴史・美術センター黎明館



フラワーパークかごしま



霧島アートの森

問い合わせ先 高齢者生き生き推進課 ☎099(286)2568

※県内の小・中・高校生(18歳以下)も、土・日・祝日は無料。

★地域活動に参加してお得なポイントをもらおう 1億4,400万円

～多くの方々にご利用いただいています～

高齢者の健康づくりやボランティア活動、高齢者を含むグループが行う地域貢献活動に対して、地域商品券などに交換できるポイントを付与します。



【ポイント貯めるには?】

①市町村に参加登録

②対象活動に参加してポイント貯める!

③地域商品券などに交換してお買い物!



個人に最高5千円

グループに最高8万円

【対象となる活動例】

- 高齢者の見守り・声かけ・話し相手
- 高齢者や介護者の仲間づくり支援
- 花壇・公園・道路の美化清掃
- 特定健診の受診(個人)
- 介護予防・認知症予防教室への参加(個人)



など

※グループで行う子育て支援活動にはポイントを加算します

【対象となる活動例】

(ポイント2倍)

- 児童の登下校見守り

- 子育てサロン活動 など

(ポイント3倍)

- 子ども食堂の運営

- 子ども食堂でのボランティア支援

など

※市町村によって、事業の実施状況や対象となる活動は異なります。

問い合わせ先 高齢者生き生き推進課 ☎099(286)2694・2568

高齢者の皆さんが安心して自分の地域で暮らせる社会づくり

●新 介護施設における外国人材の受け入れ支援 3,800万円

ベトナム・ハイズオン省と連携し、将来県内介護施設での就労を希望している留学生をサポートする施設に学費などの経費を助成します。



問い合わせ先 社会福祉課 ☎099(286)2841

●新 介護職員が働きやすい職場づくり 6,800万円

介護サービス事業所へのICT(情報通信技術)やロボット導入の支援などにより、介護人材の確保を図ります。

問い合わせ先 介護保険室 ☎099(286)2687

●新 元気な高齢者の介護現場への就労・参入促進 1,500万円

元気な高齢者が介護の現場において貴重な担い手として活躍できるよう、職場体験を通じた就業支援を行います。



また、新たにこれらの方々を対象に、介護分野への関心を持っていただくためのセミナーを開催し、入門的研修の受講等を案内します。

問い合わせ先 社会福祉課 ☎099(286)2841 介護保険室 ☎099(286)2687

●地域で高齢者を支える仕組みづくり 12億4,300万円

高齢者が要支援・要介護状態とならないための取り組みを推進します。

また、要介護状態などになった場合でも、地域で自立した日常生活が営めるような仕組みづくり(市町村の地域包括支援センターの運営など)を支援します。



問い合わせ先 高齢者生き生き推進課 ☎099(286)2701

●認知症にやさしい地域づくり 3,900万円

認知症に関する理解を深め、認知症高齢者等にやさしい地域づくりを推進するとともに、認知症疾患医療センターを中心とした認知症の早期診断・早期対応の充実・強化を行います。



問い合わせ先 高齢者生き生き推進課 ☎099(286)2694

●安心して在宅療養できる体制づくり 200万円

訪問看護サービスの確保・充実を図るため、新卒等訪問看護師の教育プログラムの作成や、県内のみなし指定の病院・診療所における訪問看護の実態調査を行います。

問い合わせ先 高齢者生き生き推進課 ☎099(286)2694

来て、見て、感動する「観光鹿児島」

予算総額
30億1,700万円

新型コロナウイルス感染症が全国的に拡大し、県内観光にも重大な影響を及ぼしていますが、本県には多彩な食や豊かな自然など、世界に誇れる「魅力」がたくさんあります。事態の終息も見据え、迅速にさまざまなキャンペーンや支援策などを実施していきます。この事態を「オール鹿児島」の底力で乗り切っていきましょう。

魅力ある癒やしの観光地づくり

- 新**世界自然遺産の屋久島と登録を目指す奄美の周遊ルートづくり

1,500万円

屋久島と奄美を結ぶ島旅の魅力発信や観光客の受け入れ環境整備を行います。

問い合わせ先 観光課 ☎099(286)3008



- 「鹿児島島のウェルネス」を生かした新たな観光の提供 600万円

「健康・癒やし・長寿」をテーマにした体験型観光プログラムの開発・情報発信を行います。

問い合わせ先 観光課 ☎099(286)3008

オール鹿児島のおもてなし

- 外国人観光客の受け入れ体制の整備 1,800万円

通訳ガイドの育成や多言語コールセンターの運営、ムスリムへの対応などの受け入れ体制の整備を行います。

問い合わせ先 観光課 ☎099(286)2997



- 新**キャッシュレス決済の普及 700万円

事業者や消費者に対する研修会や体験講座の開催等を通じて、キャッシュレス決済の普及を促進します。

問い合わせ先 商工政策課 ☎099(286)2931

戦略的な誘客

- 国際クルーズ船の誘致 10億8,000万円

令和4年の国際クルーズ拠点の運用開始に向けて、マリンポートかごしまに新たな岸壁(22万トン級対応)などを整備します。また、海外クルーズ会社へのセールス活動や、寄港時の観光ツアーの造成、船内レストランへの県産品PRを行います。

問い合わせ先 港湾空港課 ☎099(286)3645 観光課 ☎099(286)2997

- 新**ベトナムからの観光客の呼び込み 800万円

ベトジェットエアによる鹿児島ハノイ線就航の好機を捉え、航空会社との連携キャンペーンを実施します。

問い合わせ先 観光課 ☎099(286)2997

- 国内観光客の呼び込み 5,200万円

観光需要を的確に把握しながら、観光客の世代や趣味、関心事などの違いに応じた情報発信を行い、増加する個人観光客へ効果的なプロモーションを実施します。



パワースポットとして注目を集める溝ノ口洞穴(曾於市)

問い合わせ先 観光課 ☎099(286)3008

- 新**「どんどん鹿児島」魅力発信ムービーの制作 1,500万円

本県の豊かな食や雄大で美しい自然、鶴丸城御楼門をはじめとする歴史・文化などの多彩な魅力を紹介する動画を制作します。

問い合わせ先 かがしまPR課 ☎099(286)3045

「稼げる農林水産業」の実現

予算総額
110億1,500万円

農林水産物の輸出額が過去最高を更新し、農業産出額が2年連続で全国2位に輝くなど、本県の農林水産業は力強さを増しています。TPP11や日米貿易協定などにより、国際化が大きく進展する中、これらをさらなる「攻め」のチャンスとしながら、「稼げる農林水産業」の実現に向けてさまざまな取り組みを進めていきます。

人づくり・地域づくりの強化

- 新**女性農業者の活躍応援 300万円

海外農家体験研修などにより、地域のリーダーとなる女性農業者を育成するとともに、農業の魅力を広くPRすることで、女性や若い世代の農業に対する理解を促進します。

問い合わせ先 経営技術課 ☎099(286)3148

- 林業担い手の確保・育成 2,100万円

林業への就業希望者を対象とした就業相談や就業に役立つ情報の提供および新規就業に必要な知識や技術に関する研修などを行います。

問い合わせ先 森林経営課 ☎099(286)3357

生産体制の強化

- 産地のパワーアップ支援

15億1,800万円

意欲のある農業者が高収益作物・栽培体系へ転換できるよう、農業機械の導入や集出荷施設の整備を支援します。

問い合わせ先 農産園芸課 ☎099(286)3181



- 地域の中核となる畜産経営体への支援 26億9,000万円

地域の畜産クラスター協議会が実施する畜舎や堆肥舎などの整備を支援します。

問い合わせ先 畜産課 ☎099(286)3217

- 新**水産加工業の輸出対応施設の整備費助成 1億1,000万円

水産加工品の輸出拡大のため、輸出先のニーズに対応した、国際基準を満たすために必要な施設の整備を支援します。

問い合わせ先 水産振興課 ☎099(286)3435

- スマート農業の推進 1,900万円

ロボット技術などを活用したスマート農業の理解促進や導入を支援します。

問い合わせ先 経営技術課 ☎099(286)3148

販売力の強化

- 農林水産物の輸出拡大 3,500万円

国際的な経済連携協定の進展等を踏まえ、アジア、アメリカ、EUなどに対して、県産農林水産物の輸出拡大に向けた戦略的な取り組みを展開します。

問い合わせ先 かがしまの食輸出戦略室 ☎099(286)3194



- 全国和牛能力共進会連覇に向けた取り組み 1,800万円

令和4年度に本県で開催される全国和牛能力共進会での連覇を目指して、出品対策の強化を行います。

問い合わせ先 畜産課 ☎099(286)3221

- 新**全国お茶まつり鹿児島大会の開催 500万円

荒茶※の品質を競う茶品評会や日本茶の魅力伝える消費宣伝イベントを開催し、本県茶業の振興とかがしま茶の消費拡大を図ります。

※一般に流通している製品(仕上げ茶)になる前の茶

問い合わせ先 農産園芸課 ☎099(286)3200

- 「かがしまのさかな」の海外市場拡大 500万円

生産者が行う海外での販売促進活動への支援を行うとともに、国際認証取得に向けたセミナーの開催などを支援します。

問い合わせ先 水産振興課 ☎099(286)3435

中小企業や商店街の発展・活躍を支援します

予算総額
92億8,200万円

中小企業や商店街は、地域経済の担い手であるだけでなく、地域におけるコミュニティの維持や伝統・文化等の継承にも大きな役割を果たしています。これらを取り巻く環境が厳しさを増す中、さらなる支援の充実を図り、中小企業・商店街をもっと元気にしていきます。

- 新** 地域の中核となる事業者の経営発展を支援 1,600万円
将来にわたり地域の経済に貢献する小規模事業者が行う、販路開拓や生産性向上に向けた取り組みなどを支援します。
問い合わせ先 商工政策課 ☎099(286)2935
- 新** 食品産業の輸出対応施設の整備費助成 3億600万円
加工食品の輸出拡大のため、輸出先のニーズに対応した、国際基準を満たすために必要な施設の整備を支援します。
問い合わせ先 産業立地課 ☎099(286)2970
- 新** 中小企業の経営革新を支援 1,000万円
新商品や新サービスの開発・提供など新たな事業活動に積極的にチャレンジする中小企業の経営革新を支援します。
問い合わせ先 中小企業支援課 ☎099(286)2944
- 新** 食品関連企業の新たな挑戦を支援 3,100万円
業界のリーディングカンパニー創出に向け、食品関連企業の商品開発や販路拡大、ものづくりのレベルアップなどを支援します。
問い合わせ先 商工政策課 ☎099(286)2920
- 新** チャレンジする商店街の活性化を支援 500万円
優れたアイデアの実現に取り組む商店街へ経費の一部を助成するほか、将来を見据えて多様な主体と連携した取り組みを行う商店街への専門家派遣を行います。
問い合わせ先 商店街活性化推進室 ☎099(286)2931
- 新** 企業の外国人材受け入れ支援 300万円
県内企業における外国人材の適切な受け入れ・雇用管理を推進するため、企業向けの相談窓口の設置やセミナーの開催を行います。
問い合わせ先 外国人材受入活躍支援課 ☎099(286)3025



障害者支援により一層力を入れていきます

予算総額
236億500万円

障害の有無に関わらず、県民誰もが相互に人格と個性を尊重し、支え合う鹿児島でなくてはなりません。障害のある方が地域で安心して暮らせるよう、障害者の方々やそのご家族からご意見を伺いながら、福祉サービスの提供体制の整備や就労支援・雇用の促進など、関連施策を総合的により一層推進していきます。

- 障害福祉施設の整備費助成 1億2,400万円
社会福祉法人等が実施する障害福祉サービス事業所などの整備に必要な経費を助成します。
問い合わせ先 障害福祉課 ☎099(286)2749
- 新** 障害者が安心して暮らせる鹿児島づくり 200万円
推進本部を設置するなど組織体制を強化し、障害者施策を総合的に推進します。
問い合わせ先 障害者支援室 ☎099(286)2746
- 企業等における障害者の雇用を促進 1,300万円
事業所訪問による求人開拓や企業等における短期雇用体験の実施などにより障害者の雇用を促進します。
問い合わせ先 雇用労政課 ☎099(286)3028
- 新** 新生児聴覚検査の適切な実施 100万円
新生児の聴覚障害の早期発見や適切な支援を図るため、新生児聴覚検査の実施時期、児童や家庭への支援方法などについて示した手引書を作成します。
問い合わせ先 子ども家庭課 ☎099(286)2775
- 農業を通じた障害者の就労支援 1,600万円
農福連携(障害者が農業を通じて社会参加を実現する取り組み)を実践する人材の育成やマッチング支援などを行います。
問い合わせ先 経営技術課 ☎099(286)3152 障害福祉課 ☎099(286)2749
- 新** 保育所等における医療的ケア児の受け入れ促進 100万円
医療的ケア児とその家族が地域で安心して暮らせるよう、セミナーの開催を通じて、保育所等における医療的ケア児の受け入れを促進します。
問い合わせ先 子育て支援課 ☎099(286)2148



ふるさと鹿児島の人材確保・育成

予算総額
22億円

県内産業の人手不足が深刻化している中、若者の県内定着や外国人材を含む人材確保のための新たな仕組みづくりなどに取り組み、中長期的視点から地域産業を支える、ふるさと鹿児島の人材確保・育成を目指します。

- 新** 高校生の未来サポートスタッフの配置 2,000万円
専任スタッフを配置し、県内求人の確保や企業の情報収集、進路相談、インターンシップの支援などを行い、高校生の県内就職をサポートします。
問い合わせ先 高校教育課 ☎099(286)5294
- 新** ベトナム人材の受け入れ・交流を促進 1,100万円
ベトナム・ハイズオン省との連携協定等に基づき、企業における外国人材受け入れの支援や交流イベントの開催などを行います。
問い合わせ先 外国人材受入活躍支援課 ☎099(286)3025
- 若者のための県内就職応援 3,500万円
県内外での企業説明会の実施や、就職情報提供サイト「かごJob」の運営、短期インターンシップの実施など、若者のための就職支援を行います。
問い合わせ先 雇用労政課 ☎099(286)3028
- 新** 新たな送り出し国との関係構築 600万円
新たな人材送り出し国として有望なミャンマーなどとの関係構築のため、現地送り出し機関と県内監理団体とのビジネスマッチングや、本県の魅力のPRを行います。
問い合わせ先 外国人材受入活躍支援課 ☎099(286)3025



関係人口の創出・拡大

地域や地域の人々と多様に関わろうとする方々を「関係人口」と捉え、その創出・拡大を目指します。

- 新** オール鹿児島による人材確保・育成 1,600万円
官民連携による協議会を開催しながら、各地域における課題やニーズを踏まえた人材確保・育成の取り組みを推進します。
問い合わせ先 商工政策課 ☎099(286)2990
- 新** 都市部における「関係人口」の創出・拡大 900万円
都市部で鹿児島の魅力のPRを行うとともに、ポータルサイトにおいて県民証を発行することにより、都市住民との継続的な関係を構築します。
- 新** 地方への「ヒト・情報」の流れを新たに創出 900万円
都市部の若者などが一定期間地域に滞在し、働いて収入を得ながら地域住民と交流することで、地域での暮らしを体感し、地域との関わりを深める機会の提供に取り組みます。
問い合わせ先 地域政策課 ☎099(286)2428
- 新** UIターン者の就職を支援 1,200万円
ふるさと人材相談室(県庁雇用労政課内)において、職業紹介・職業相談・出張相談を行うとともに、就職面接会やWEB面接等促進セミナーを開催し、UIターン就職を支援します。
問い合わせ先 雇用労政課 ☎099(286)3028

輝く鹿児島・新しい力強い鹿児島をつくるために

医療・福祉 誰もが活躍できる社会の実現と医療の確保

●**新 新薩南病院の整備** 2億6,900万円
令和4年度中の新病院開院に向け、「新薩南病院基本計画」に基づき、基本設計、実施設計などを行います。
問い合わせ先 県立病院課 ☎099(286)2820

●**新「看護職員確保戦略(仮称)」の策定** 300万円
看護職員の確保・育成に関する施策の方向性を明確にするため、「看護職員確保戦略(仮称)」を策定します。
問い合わせ先 医師・看護人材課 ☎099(286)2736



防災・減災、安心・安全 安心・安全な県民生活の実現

●**防災のための河川の寄洲除去(県土の強靱化)** 16億円
河川の氾濫を未然に防止するため、着実に寄洲の除去を行います。
問い合わせ先 河川課 ☎099(286)3593

●**交通安全対策の推進(路面標示整備)** 6億8,100万円
かごしま国体・大会の開催に向けて、交通の安全と円滑を図るため、路面標示について重点的に補修を行います。
問い合わせ先 道路維持課 ☎099(286)3570 交通規制課 ☎099(206)0110



女性活躍 女性がいきいきと活躍できる社会づくり

●**女性がいきいきと働ける社会づくり** 900万円
企業トップ等を対象としたフォーラムの開催や男性の育児・介護の参加促進を図るための研修などを行います。
問い合わせ先 男女共同参画室 ☎099(286)2634

●**新 女性のための再就職支援** 300万円
出産・子育てなどにより離職し、再就職を希望する女性に対して、就職活動に必要な知識の習得を支援する研修を行います。
問い合わせ先 雇用労政課 ☎099(286)3014



環境・エネルギー 豊かな自然との共生と地球環境の保全

●**新 森林(もり)をまもりそだてる森林整備への支援** 3億7,200万円
再造林や間伐等の森林整備を支援するとともに、雑木竹林やマツ枯損木の伐採整理の対策などを行います。
問い合わせ先 森林経営課 ☎099(286)3407 かごしま材振興課 ☎099(286)3403 森づくり推進課 ☎099(286)3385

●**「エネルギーパークかごしま」の推進** 1億1,500万円
バイオマス・小水力・地熱バイナリー発電の基本設計等への支援や地域特性を生かした水素利用モデルの検討などを行います。
問い合わせ先 エネルギー政策課 ☎099(286)2431



地域づくり 個性豊かで魅力ある地域づくり

●**鹿児島港本港区エリアのまちづくり** 8,500万円
ウォーターフロントパークとドルフィンポート敷地において、国際的な観光都市にふさわしい「来て見て感動する」観光拠点づくりを進めます。
問い合わせ先 本港区まちづくり推進室 ☎099(286)3665



●**中山間地域等の集落活性化** 2,000万円
地域を支える担い手の育成・確保に取り組むとともに、地域おこし協力隊をはじめとする外部人材の活用を支援するなど本県への移住・交流を促進します。
問い合わせ先 地域政策課 ☎099(286)2428

産業 革新的技術の導入と競争力のある産業の振興

●**企業におけるIoT・AIの推進** 3,100万円
企業におけるITおよび先端技術(IoT・AI)の導入などを支援し、県内中小企業の生産性向上や、競争力の強化などを行います。
問い合わせ先 中小企業支援課 ☎099(286)2944 産業立地課 ☎099(286)2964

●**かごしまの本格焼酎の海外展開** 400万円
世界最大のワインとスピリッツの教育機関WSETに対して、積極的に働きかけ、本県産本格焼酎の海外における認知度向上と販路拡大を図ります。
問い合わせ先 かごしまPR課 ☎099(286)3050



文化 文化の薫り高いふるさとかごしまづくり

●**新 鶴丸城跡のにぎわい創出** 1,200万円
鶴丸城御楼門の完成を機に、御楼門および鶴丸城跡を活用したイベント等を開催し、新たな観光拠点として、歴史・文化ゾーンの充実を図ります。
問い合わせ先 楼門等建設推進室 ☎099(286)2506



●**かごしまの日本遺産等の魅力発信** 500万円
日本遺産「薩摩の武士が生きた町〜武家屋敷群「麓」を歩く〜」の主要な構成文化財である鹿児島城跡や各麓の情報発信などを行い、誘客促進や地域活性化を図ります。
問い合わせ先 文化財課 ☎099(286)5357

島々の魅力を生かした奄美・離島の振興

●**離島航路・航空路の運賃軽減** 16億7,300万円
鹿児島ー離島間等の移動コストの負担軽減を図るため、離島住民等を対象とした離島航路・航空路運賃の一部助成を行います。
問い合わせ先 交通政策課 ☎099(286)2465



●**農林水産物の輸送コスト軽減など** 10億5,000万円
離島の自立的発展や地域社会の維持を図るため、本土と比べ割高な農林水産物の輸送費の一部助成などを行います。
問い合わせ先 離島振興課 ☎099(286)2443・2445

「する・みる・ささえる」スポーツで鹿児島を元気に!

東京2020オリンピック・パラリンピック

【開催期間】

東京2020オリンピック:7月24日(金)~8月9日(日)
東京2020パラリンピック:8月25日(火)~9月6日(日)

- 新 東京2020オリンピック聖火リレーの実施** 1億9,700万円
- 新 東京2020パラリンピック聖火フェスティバルの実施** 600万円
- 新 東京2020大会コミュニティライブサイトの実施** 500万円
期間中、パブリックビューイングやイベントを実施します。
- 事前合宿の誘致** 3,800万円
参加国が実施する事前合宿の誘致・受け入れに取り組みます。
問い合わせ先 スポーツ振興課 ☎099(286)3036

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会

【開催期間】 ※かごしま大会:全国障害者スポーツ大会

かごしま国体:10月3日(土)~13日(火)
かごしま大会:10月24日(土)~26日(月)

- 「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」の開催に向けた取り組み** 81億8,000万円
 - 開催準備 両大会の開・閉会式の準備・花いっぱい運動等の県民運動の推進 など
 - 会場施設の整備 競技会場となる市町村の施設整備に対する補助
 - 競技力の向上 天皇杯・皇后杯の獲得に向けた競技力向上対策
- 問い合わせ先 国体・全国障害者スポーツ大会局 ☎099(286)2864

奄美の世界自然遺産登録に向けて(予算総額 2億6,200万円)

●**世界自然遺産登録を見据えた取り組み** 2億2,400万円
奄美トレイルの推進、奄美自然観察の森の再整備支援、世界遺産委員会のパブリックビューイングの開催などを行います。
問い合わせ先 奄美世界自然遺産登録推進室 ☎099(286)2759



●**新 情報通信技術を活用した密猟対策** 600万円
画像データの収集等を行い、画像認識AIの活用を図ることにより、奄美・徳島の希少野生動物の不法な持ち出しを防止します。
問い合わせ先 自然保護課 ☎099(286)2616

県の組織体制の充実・強化

大規模な自然災害の発生や地域間競争の激化、さまざまな分野の人手不足の深刻化など本県を取り巻く状況は、大きく変化しています。このような変化に対応しつつ、暮らしの「安心・安全」をしっかりと守っていくために必要な施策を推進すべく、令和2年度の県の組織体制を充実・強化しました。

本県の魅力をどんどんPRします

～「観光対策監」と「海外広報官」の設置～

●「観光対策監」の設置

本県観光を取り巻く環境の変化に即応しながら、施策を効果的に展開します。

●「海外広報官」の設置

訪日観光客が増加している中、SNSなどの広報ツールを活用し、海外における本県のさらなる認知度向上などを図ります。



大規模災害等への備えを強化します

～「災害対策課」の設置～

県内で発生した昨年6月末からの大雨による災害、全国各地で発生した台風による災害などを踏まえ、大規模災害時等における対応力を強化し、より迅速な応急・復旧対策に取り組みます。



ベトナム人材の受け入れを推進します

～「ベトナム人材受入推進監」の設置～



ベトナム・ハイズオン省との連携協定に基づき、人手不足が深刻な製造業、農業、建設業、介護などの分野において優れたベトナム人材を安定的に受け入れます。

県内中小企業への支援を強化します

～「中小企業支援課」の設置～



生産年齢人口の減少に伴う市場縮小、後継者不在、人手不足の深刻化などの変化の中で、本県の経済・社会・雇用を支える重要な役割を担う県内中小企業への支援をより一層推進します。

子どもたちの安全・安心を確保します

～各児童相談所の体制強化～

急増する児童虐待の通告や相談に、関係機関と連携して迅速・的確に対応し、子どもたちの安全・安心を確保するため、中央、大隅及び大島の各児童相談所の児童福祉司等を増員するほか、中央児童相談所等の体制を強化します。



教育課題への対応を強化します

～「副教育長」と「生徒指導総括監」の設置～

●「副教育長」の設置

確かな学力の定着、生徒指導や特別支援教育の充実など、多様化する教育課題に適切に対応します。

●「生徒指導総括監」の設置

生徒指導上の諸課題に迅速・的確に対応します。



障害者の方が安心して暮らせる社会をつくります

～「障害者支援室」の設置～



県民の障害に対する理解を深めるとともに、障害者の方が安心して暮らせる鹿児島づくりをより一層推進していきます。

医師・看護師を確保・育成します

～「医師・看護人材課」の設置～



医療の高度化、複雑化が進展する中で、医師・看護師等を確保・育成するため、体制の充実を図るとともに、初めて設置する参事(看護人材確保育成担当)を中心に、「看護職員確保戦略(仮称)」を策定するなど、取り組みを強化します。

問い合わせ先 県庁行政管理室 ☎099(286)2057 FAX 099(286)5502

今回の特産品プレゼント



そのまんまエシャレット・じゃこどんエシャレット・牛辛エシャレット
5名様

中村農園 薩摩川内市上川内町4110-7 ☎0996(23)0810
シャキシャキエシャレットの食感を保つため、手作りにこだわり抜きました。味は、パピル、ゆず風味、ピリ辛の3種類。ご飯のお供に新しいアクセントはいかがですか。

【応募方法】①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥「県政かわら版」へのご意見・ご感想を明記の上、以下の宛先までご応募ください。

【宛先】鹿児島県広報課「県政かわら版(4月号)プレゼント係」

☐ハガキ 〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1

※郵便番号と宛先だけでも届きます。

☐FAX 099(286)2119

☐電子メール h-kikaku@pref.kagoshima.lg.jp

☐締切 令和2年5月29日(金)必着

こちらからもメールできます



2019かごしまの新特産品コンクール
鹿児島県特産品協会理事長賞

※発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。個人情報プレゼントの発送のみに使用します。

(特産品の問い合わせ先)

鹿児島ブランドショップ

【場所】鹿児島市名山町9-1

鹿児島県産業会館1F

☎099(225)6120 FAX 099(223)0755

【営業時間】午前9時～午後6時

【定休日】年末年始 Pあり(5台)

●山形屋 ●南日本銀行

山形屋

●立体駐車場 ●鹿児島信用金庫

県産業会館

鹿児島県職員採用試験(大学卒業程度)を実施します

【募集職種】行政、警察事務、心理、農業、畜産、農業土木、林業、水産、土木、建築、電気、化学、化学II、保健師

【受付期間】○インターネット 5月11日(月)～25日(月)
○持参・郵送 5月11日(月)～27日(水)

【第1次試験日】6月28日(日)

【試験地】鹿児島市、東京都

【受験資格】原則として22～29歳

(保健師は21～29歳)

※令和3年3月末現在の満年齢

【その他】試験案内および受験申込書は県庁など県の機関で配布しています。

※詳しくは、県ホームページをご覧ください。下記までお問い合わせください。

問い合わせ先 県人事委員会事務局総務課
☎099(286)3893・3894



営利を目的とする場合を除き、この広報紙をそのまま読むことが困難な方のために「点字図書」、「拡大写本」、「録音図書」などの読書代替物への媒体変更を行うことは自由です。